

環境データ

INDEX

- 「味の素グループ・ゼロエミッション計画」
- 2016年度のマテリアルバランス
- 味の素グループ製品のCFP値

環境データの対象組織

「環境」パートでは、「環境規程」に基づく「味の素グループ環境マネジメント」の対象範囲である、味の素(株)ならびに関係会社(環境規程適用会社/2017年3月現在)における環境への取り組みを報告しています。実績集計の範囲は、111事業所(事業の再編や工場の新設・廃止などにより、2015年度実績報告に比べ12事業所増加、3事業所減少)を対象としており、この範囲での集計は、連結財務会計制度上の味の素グループ^{※1}全体の環境に関する実績を代表する内容です。

※1 味の素(株)、連結子会社および持分法適用会社

「味の素グループ・ゼロエミッション計画」

2014-2016年度「味の素グループ・ゼロエミッション計画」

■ 主な数値目標と実績

	対象項目	対象部門	実績			2016年度達成目標	2030年度達成目標
			2014年度	2015年度	2016年度		
水資源	排水汚濁負荷濃度 (BOD、TN)	グループ全生産系事業場 (公共水域に直接放流)	27/34 事業所達成	24/32 事業所達成	22/31 事業所達成	BOD≤10ppm TN≤5ppm	BOD≤10ppm TN≤5ppm
	水使用量原単位 (対生産量)	グループ全生産系事業場	73%減	75%減	77%減	70%以上削減 <対2005年度実績>	80%削減 <対2005年度実績>
	排水量原単位 (対生産量)	グループ全生産系事業場	75%減	79%減	80%減	70%以上削減 <対2005年度実績>	80%削減 <対2005年度実績>
CO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量原単位 (対生産量)	グループ全体 (全生産系+非生産系)	28%減	33%減	33%減	35%以上削減 <対2005年度実績>	50%削減 <対2005年度実績>
	CO ₂ 排出総量	国内全生産系事業場	35.1万トン	40.7万トン	44.6万トン	49.6万トン以下 ^{*1} <対2005年度実績の11%減>	
	再生可能エネルギー利用率	グループ全体 (全生産系+非生産系)	15%	18%	20%	15%以上	50%
廃棄物の3R	資源化率 (廃棄物+副生物)	グループ全体 (全生産系+非生産系)	99.4%	99.6%	99.3%	99%以上	99%以上
	廃棄物発生量 (報告実績ベース)	グループ全体 (全生産系+非生産系)	1,248トン	1,785トン	964トン	トラブル由来廃棄物発生量ゼロ	トラブル由来廃棄物発生量ゼロ

*1 基準年(2005年)55.8万トン

(注記) 2016年度の実績から味の素ウインザー社の実績が加わりました

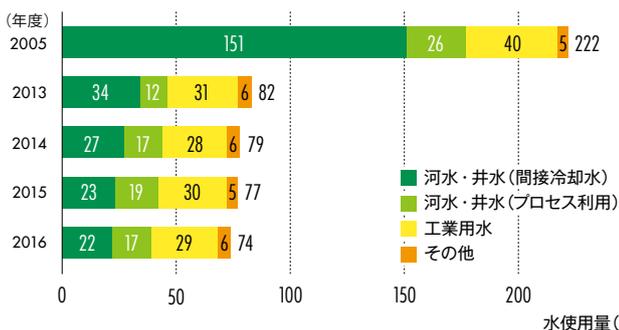
水資源の保全

■ 水使用量

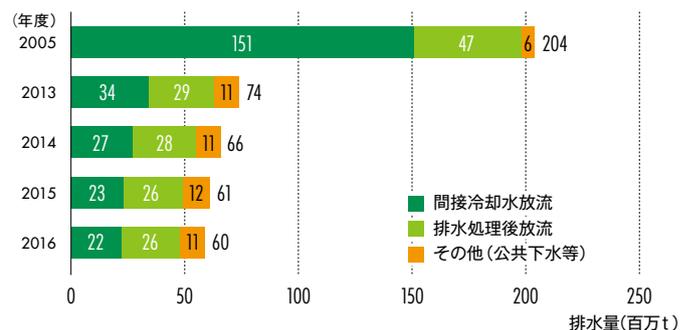
単位：百万t

	基準年		実績						
	2005年度	比率 (%)	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	比率 (%)	差
水使用量	222	100%	110	82	79	77	74	100%	-148
日本	83	38%	46	34	30	32	27	36%	-57
アジア・アフリカ	82	37%	35	22	23	21	23	31%	-59
欧州	29	13%	14	13	11	11	12	16%	-17
北米	3	2%	5	5	5	5	6	8%	2
南米	18	8%	8	7	7	6	6	8%	-12
中国	6	3%	1	1	1	1	1	2%	-5
使用量原単位 (製品1tあたり原単位)	123	—	48	36	34	30	28	—	—
水使用量原単位削減率	—	—	61%	71%	73%	75%	77%	—	—
参考値 生産量 (万t)	180	—	230	226	235	253	266	—	—

■ 水使用量の推移



■ 排水量の推移



温室効果ガスの排出削減

CO₂排出量と原単位の推移

単位：万t

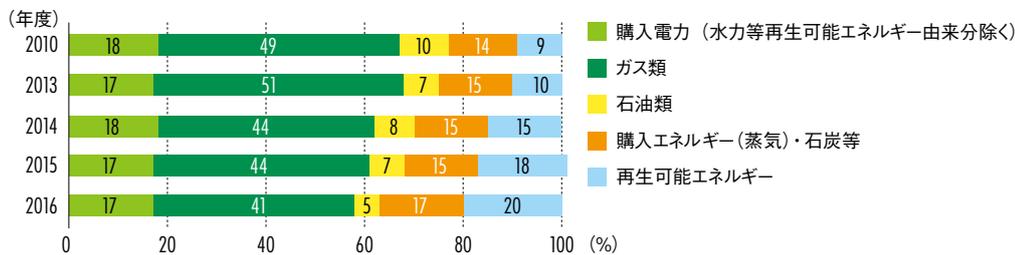
	基準年		実績						
	2005年度	比率 (%)	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	比率 (%)	差
全排出量 CO ₂ 排出量	236	100%	224	220	221	223	233	100%	-3
日本	58	25%	42	39	40	45	47	20%	-11
アジア・アフリカ	87	37%	94	93	97	104	106	46%	19
欧州	33	14%	26	23	22	17	18	8%	-16
北米	23	10%	33	35	36	35	43	18%	20
南米	20	9%	19	19	18	14	11	5%	-9
中国	14	6%	10	10	9	8	8	4%	-6
CO ₂ 排出量原単位(製品1tあたり原単位)	1.31	-	0.97	0.97	0.94	0.88	0.88	-	-
CO ₂ 排出量原単位削減率	-	-	26%	26%	28%	33%	33%	-	-
参考値 生産量(万t)	180	-	230	226	235	253	266	-	-

エネルギー投入量

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
エネルギー投入量(TJ*1)	35,669	35,342	36,356	37,362	39,105
エネルギー投入量原単位 (製品1tあたり原単位)	15.5	15.6	15.5	14.8	14.7

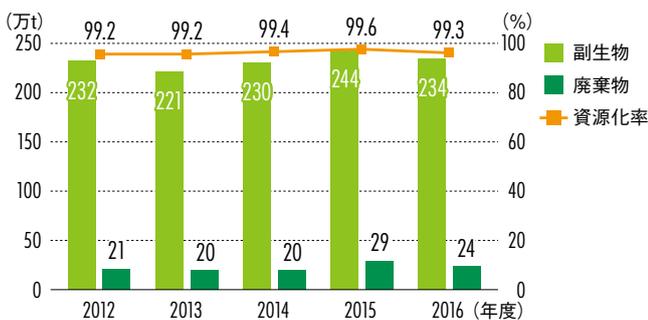
*1 TJ=テラジュール。T(テラ)=10¹²

味の素グループのエネルギー構成比(熱量換算)

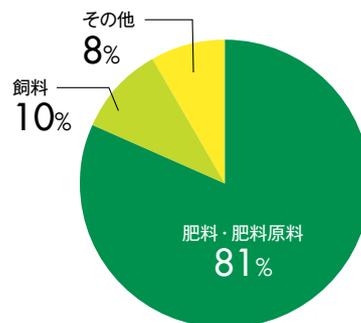


廃棄物の3R

副生物・廃棄物の発生量および資源化率の推移

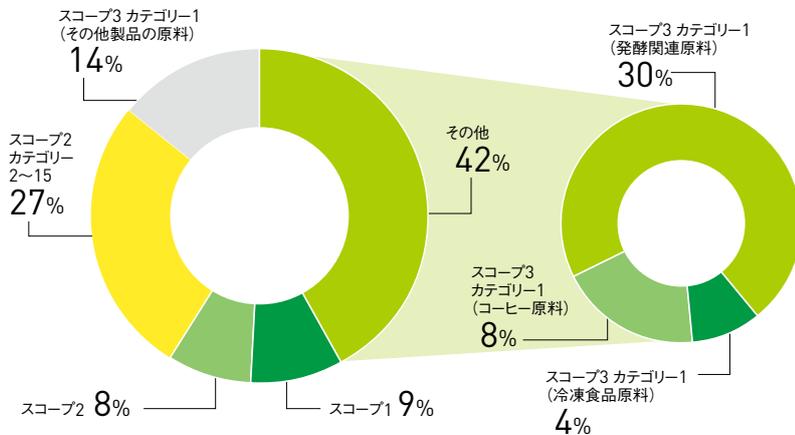


副生物の資源化用途(2016年度)

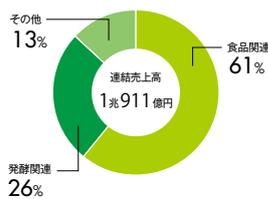


2016年度のマテリアルバランス

味の素グループのスコープ1・2・3の現況



連結売上高(参考)



(注記)
提携事業(油脂などの事業)を除く味の素グループの事業を、製造方法などによる環境負荷の特徴をもとに区分したものを、連結財務会計上の事業セグメントの区分とは異なる、マテリアルバランスの集計範囲と異なる。

スコープ1

事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス、車両など)

スコープ2

他者から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

スコープ3

その他の排出(製品の使用・廃棄、輸送、従業員の出張・通勤、投資など)

データの算定方法

●集計対象範囲:

連結財務会計制度上の味の素グループのうち、全体の環境に関する重要な影響を与える主要109事業所を対象

●集計対象期間:

2016年4月1日~2017年3月31日



原料

味の素グループが購入したすべての製品の資源採取段階から製造段階までのCO₂排出



生産

味の素グループの生産における燃料電力の使用によるCO₂排出



輸送

原料および製品の輸送によるCO₂排出



使用

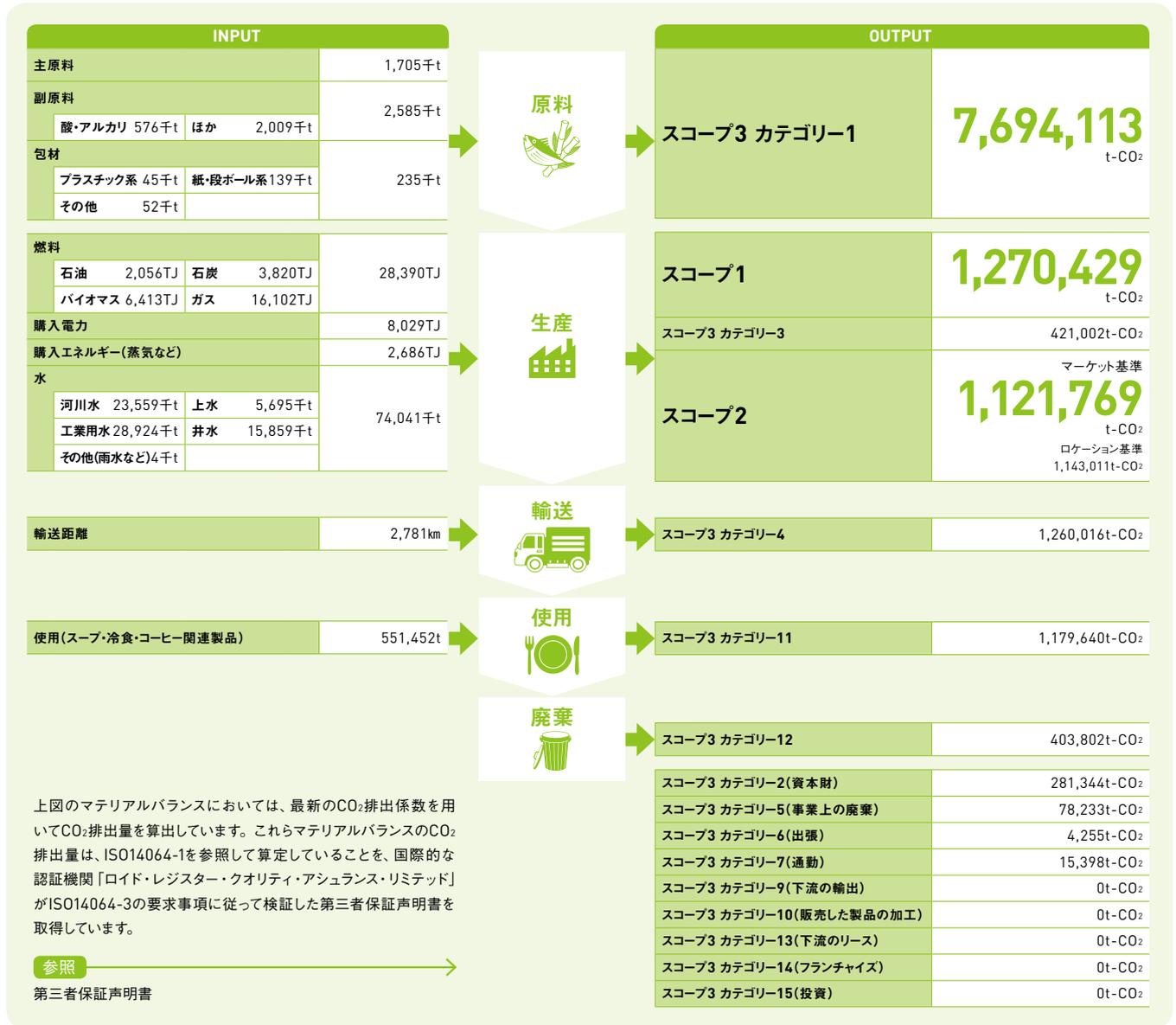
カップスープ、インスタントコーヒー、冷凍食品の調理に必要なCO₂排出



廃棄

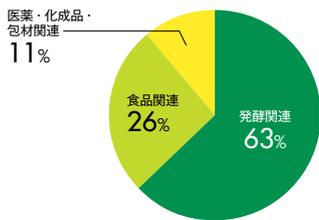
味の素グループの製品の包材が廃棄されたことによるCO₂排出

2016年度 事業のライフサイクルにわたるマテリアルバランス



水使用量

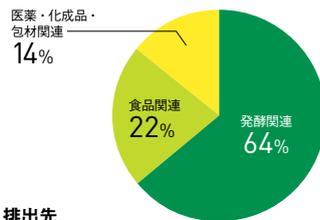
74,041千t



河水	23,559千t
工業用水	28,924千t
井水	15,859千t
上水・市水	5,695千t
その他(雨水など)	4千t

排水量

59,700千t

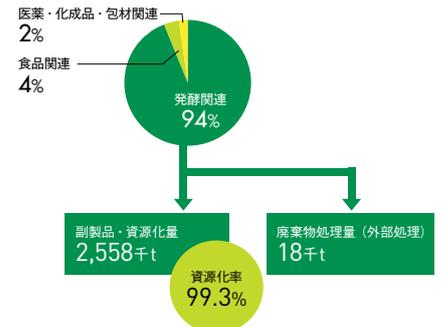


排出先

公共水域 (間接冷却水)	22,373千t
公共水域 (処理後放流など)	25,872千t
公共下水	9,909千t
灌漑用水に利用	1,547千t
BOD量	170t
窒素	385t

副生物・廃棄物発生量

2,575千t



NO _x	3,627t
SO _x	2,201t
煤塵	2,255t
フロソ	5t

味の素グループ製品のCFP値

製品名	生産工場	CFP値 ^{※1} (製品1kg当たり ^{※2})	料理一皿当たりの CFP値 ^{※3}
(1) 家庭用「ほんだし」	味の素(株)川崎工場	14.08kg-CO ₂ e	-
(2) 家庭用「味の素 _{KK} コンソメ」(顆粒)	クノール食品(株)川崎事業所	6.87kg-CO ₂ e	-
(3) 「クノール _® カップスープ」つぶたっぷりコンクリーム	クノール食品(株)川崎事業所	7.08kg-CO ₂ e	-
(4) 「味の素 _{KK} おかゆ」白がゆ 250g	クノール食品(株)川崎事業所	0.81kg-CO ₂ e	-
(5) 「Cook Do _® 」回鍋肉用	味の素(株)川崎工場	2.95kg-CO ₂ e	一皿(約700g)あたり1.21kg-CO ₂ e
(6) 「Cook Do _® 」きょうの大皿 豚バラ大根用	クノール食品(株)東海事業所	2.31kg-CO ₂ e	一皿(約1kg)あたり2.90kg-CO ₂ e
(7) 「鍋キューブ _® 」鶏だし・うま塩	北海道クノール食品(株)訓子府工場	8.54kg-CO ₂ e	-
(8) 「ブレンディ _® 」スティックカフェオレ	AGF 鈴鹿(株)	4.85kg-CO ₂ e	-
(9) 冷凍食品「レモンとバジルのチキン香り揚げ」	味の素冷凍食品(株)九州工場	5.84kg-CO ₂ e	-
(10) 「ヤマキめんつゆ」400ml、500ml増量	ヤマキ(株)第二工場およびみなかみ工場	2.02kg-CO ₂ e	-
(11) 「Masako _® Ayam」11g	インドネシア味の素社モジョケルト工場	2.49kg-CO ₂ e	-
(12) 「Aji-ngon _® Pork flavor seasoning」400g	ベトナム味の素社ロンタン工場	2.68kg-CO ₂ e	-
(13) 「Ros Dee _® Pork」75g	タイ味の素社ノンケイ工場	3.15kg-CO ₂ e	-

※1 「報告書」におけるCFP値は、(社)産業環境管理協会PCR No.PA-CG-02に従って算定されている。この算定システムと(1)～(9)の算定結果は、国際的な認証機関「ロイド・レジスター・クオリティ・アシュアランス・リミテッド」よりISO/TS14067を基準とした第三者保証声明書を取得している。

※2 規格で定義された機能単位は、各製品「1kgあたり」としている。

※3 このCFP値には、野菜や肉などの具材のCFP値が含まれている。